
私スタイルを貫き通す！

聖魔光闇

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

私スタイルを貫き通す！

【Nコード】

N1640P

【作者名】

聖魔光闇

【あらすじ】

【聖魔光闇】 お馴染みの感想を書きましようのコーナーです。

(前書き)

今回はちょっと、一人葛藤の小説風にしてみました。

私は過去に二度死んだ。正確には二度死のうとした。だから、逃げない。私は私スタイルを貫き通そうと思う。

有り難くもないニツクネームを貰って、もう5日程過ぎた。

「こないねえ、感想」

私がぼやくと、私の中の私が呟く

「そんな事言ってるよ、また『クレクレ君』だって言われるよ」

「分かってるよ。でも、私に感想がこないってのは皆にも感想が来てないって事なのかなって思うじゃん」

私が訴えていた事は、そう難しい事ではない。『小説家になろう』というサイトの中で、作品を読んだら感想を残そうって事だけだ。

「あんたは、いろいろ言ってるから、ウザインじゃない？ 他の人達には感想きてるかもよ」

私の中の私が横やりを入れる。

「でもさ、それを知る術は自分にくる感想の多さだけじゃない」

私も負けじと応戦するも、私の中の私は負けていない。

「だから、あんたは『クレクレ君』なんて言われるのよ！！ いいじゃない！ あんたに感想がなくなつて。読んでくれている人いるんでしょ！！ それを励みにしないでどうするのよ！！」

確かに言われる通りだ。私の作品を読んでくれている人は沢山いるみたいだ。アクセス数を見れば、それは分かる。しかし、それは、訴えている事が叶った訳じゃない。

私は作品を読んだら、感想を足跡として残しましょう！ と訴えているのだから。

「あんたねえ！ 結局自分に感想欲しいだけなんじゃないの？」

私の中の私が痛いトコロを突いてきた。

「そんな事ない。……と思う。いや！ そんな事ない！ 私は皆の作品に等しく感想やPT評価がされて、あわよくば、レビューをされる事を望んでいるの！」

私がまくし立てるように叫ぶと、私の中の私は

「まつ、別にいいけどね！」

と、素っ気ない素振りを見せた。

「ちよつと！ 信じてないでしょ！」
と、言う

「そんな事、些細な問題じゃん。皆の作品に感想やPT評価、レビューが行き渡ってたら問題ないでしょ！ じゃあ、ここで論議してても、しょうがないじゃん！ 言ってもやりなよ！ もう一度。何度でも。あんたの訴えをさ」
と、ポンツと背中を押された気がした。

「そうだね。じゃあ、もう一度訴えるね！」

私の訴えは作品を読んでくれた読専の方、著者兼読者の方々へのお願いです。他者の作品を読んだら、感想やPT評価、レビューを自分が読んだ足跡として残しましょう！ 無理強いをするつもりはありません。でも、書ける時は、なるべく書くように心掛けませんか？ それが次なる作品への支えとなる著者もいるのです。どうか皆さん耳を塞がないで聞いて下さい。目を覆わないで見て下さい。あなたの気持ち一つで、この『なるう』の中をもっと活気溢れたサイトにしていきましょう！ 書けない時もあるでしょう。感想文が出てこない事もあるでしょう。そんな時はPTだけでも残してあげましょう！ それが支えになるかもしれないと思って！

「はい！ よくできました。皆さん私達のお願いを聞いて下さいね。無理には言いませんよ。押し付けるつもりありません。でも、私達は皆に等しく感想を！ と訴えているのですから……」

「こらあ！ 締めという言葉横取りしないでよ！！ もうー！！ じゃあ、

この作品を読んだ方また、よろしくお願いしますね。それでは、失礼致しました」

(後書き)

『クレクレ君』は、有り難くもないニックネームですが、せっかく
頂いたので、使わせて頂きました。
しかし、私の訴えは変わりません。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1640p/>

私スタイルを貫き通す！

2010年11月27日04時21分発行